

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	栗原市家庭教育支援チーム (呼称:栗原市家庭教育支援チーム)
活動開始年度	平成26年度
活動拠点	栗原市志波姫公民館、栗原市市民活動支援センター
活動範囲	栗原市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>8</u> 人 子育てサポーターリーダー 5名、子育てサポーター 2名、看護師 1名
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  【活動内容】 ・保護者の方を対象に、子供との関わり方等についての親の学びのプログラムを年7回程度開催。 ・必要に応じ活動拠点の家庭教育支援員等が集まり、情報共有やより良い対応方針について相談する。
活動の成果	・各派遣を通じて、家庭教育支援チームのチームワークが出来、活動をスムーズに行うことが出来るようになりました。 ・幼稚園や学校の派遣依頼の要望に対応することで、家庭教育支援チームのスキルアップを行うことが出来ました。 ・保護者に寄り添う活動が出来、保護者の悩みや心配事を和らげる情報の提供ができ、保護者が笑顔で学びに参加していることを実感できるようになりました。
活動において苦勞した点や課題	・活動場所が確保できず、その都度会場を予約し活動を続けてきたが、現在は志波姫公民館や市民活動センターに拠点を設け、定期的に打ち合わせを行いながら活動を進めている。 ・栗原市教育委員会と相談、連携し活動が出来るようになりました。

<b>今後の活動目標</b>	・現在は就学前の子供を持つ母親を対象に講座等を開催しているが、今後は学校等とも連携しながら就学後の保護者の抱える悩みや不安に対応した講座等の開催を企画している。 ・現在、講座等の開催を中心に活動を行っているが、家庭訪問などを含めた相談機会の提供にも取り組んでいきたい。
<b>問合せ先</b>	(部署・氏名等) 栗原市家庭教育支援チーム 長柴 幸江 (TEL)0228-52-2010 (E-mail) kodomonet01@gmail.com